

伍 木 桃

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE
AN ALUMNIBULLETIN
G O T O H



巻頭言

「常に考え、絶えず進化する」
QOLサポーターを目指して

学長 高橋榮明

同窓会長あいさつ

同窓会長 齊藤公二

副学長退任のあいさつ

櫻井浩治

副学長就任のあいさつ

米林喜男

健康科学部長就任のあいさつ

渋谷優子

新卒業生メッセージ

卒業生の近況

卒業生進路状況

学友会所属クラブ活動紹介

各科からのお知らせ

巻頭言

「常に考え、絶えず進化する」 QOLサポーターを目指して

新潟医療福祉大学 学長 高橋 榮明



第3期生の皆さん卒業おめでとう。そして今年初めて大学院修士課程を修了する皆様、修了をお祝い申し上げます。そして、既に社会で活躍されている同窓生の皆様には、お元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

新潟医療福祉大学は、この4月から開学7年目を迎えます。そして新体制、3学部8学科となります。医療技術学部は、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科、そして平成19年度に新設される義肢装具自立支援学科の4学科から、健康科学部は、健康栄養学科・健康スポーツ学科・看護学科の3学科から、社会福祉学部は介護福祉コースを含む社会福祉学科から構成されることとなります。

大学院修士課程は、平成17年に設置され、今年初めて25名が修了します。そしてそれらの方々全員が同窓会の会員となって頂くことになりました。心から歓迎致します。修士課程

は、従来、保健学専攻・社会福祉学専攻から成り立っておりましたが、平成19年度より新しく健康科学専攻として、健康スポーツ学・看護学の2分野が加わります。この分野の社会人入学、そして新卒の入学も歓迎致します。特筆すべきことは、大学院博士後期課程が同じく平成19年4月から設置されます。将来、レベルの高い研究が新潟から発信されることを期待しております。

我が国は、超高齢者社会を迎え、現在65歳以上は21%となりました。向こう10年間、団塊世代の多勢の定年退職者を迎えることとなりました。厚生労働省は、高額になっていく老人医療費を抑制するために様々な医療保険制度の改定を行なっています。2000年から介護保険制度が新設され、2005年には改訂されました。そして医療費抑制のために、例えばリハビリテーション医療に対して大きな変更が

実施され2006年4月から診療報酬制度の改定で、保険適用日数に上限が設けられたことは皆さんも良くご存知だと思います。皆さんの活躍の場の多くは急性期の病院でしたが、今後特に在宅医療に徐々に変わっていきます。そこにチーム医療で働き甲斐のある職場が確立されてくると思います。

さて本学は、この4月から東京キャンパスが開設されます。場所は東京八重洲口にある36階建て、サピアタワーの10階となります。ここでは、学習やTV会議システムで、新潟キャンパスとの双方方向の講義などが企画されています。この春には首都圏の同窓生の皆様に集まって頂き、首都圏同窓会総会の開催を予定しておりますので、関東近郊に居住される方またはお越し頂ける方は、是非ご参加下さい。

このような社会の急激な変化に対応して、私たちはこれからも常に学び、絶えず生涯学習を続ける必要があります。私は今回、皆様へ卒業のはなむけとして、次の言葉を贈ります。皆さん、「常に考え、絶えず進化するQOLサポーター」を目指して頑張りましょう。

同窓会長あいさつ

同窓会長 齊藤 公二



1期生により設立され、今年度より3年目に突入することとなりました本会も、役員を心機一新、更なる飛躍を遂げようとしております。会員の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。各々の専門分野にてご活躍のことと存じます。

3期生が卒業され、新正会員となりましたことを会員一同改めてお喜び申し上げます。年

が過ぎるとともに少しずつ変化する現代社会同様に、本学も進展する毎日であります。そして本会も新会員の皆様とともに今春より盛り上げていけること、成長を遂げるであろうことを今から大変心待ちにしている次第です。

さて、本会は18年度の総会による会則改正での準会員制度設立に伴い、今年度よりのべ1000人の正会員、1200人の準会員、20人の

特別会員という大幅な会員の増員となりました。これまで卒業生のみで運営してまいりました組織の幅を在学生にまで広げ、より円滑な業務を行い、何より会員母数の増員による組織の規模拡大を図りました。

まだまだ流動的に変化する本会ではありますが、「繋がり」をこれからも活動の根本原理として会員相互の交流をバックアップしていきたいと思っています。今後とも皆様方のご協力をお願い致しますとともに、3年目を迎えることができました本会を支えてくださっております会員の皆様方はじめ関係者各位に深く感謝申し上げます。

副学長退任のあいさつ

櫻井 浩治



私は、この度、本年3月一杯で本学を辞任することになりました。

平成13年4月に、前任校の新潟大学を定年退職し、そのまま新設のこの大学へ、「精神医学」「精神保健学」「生命倫理」「医学概論」等の担当教員として赴任し、その後平成17年度には、医療技術学部長・副学長、平成18年度は副学長を併任して本日に至りました。

この間、新しい学科の新設や大学院設置など、慌しい大学の動きの中で、本年度で3回

生となる学部卒業生を送り出し、学生諸君の明るく前向きな、礼儀正しい学園生活の日々に接することが出来、また活発な勉強態度やサークル・部活動をも目の前にすること出来たことは、私自身にとっても素晴らしい大学生活だったと言えます。特に新潟県三条市を中心に発生した洪水の被害への大学挙げてのボランティア活動で、毎朝暑い陽射しの中をバスで出発する皆さんを送り出した想い出が強く残っています。

本学は、健康と福祉に関わる全ての人達が、共通な場で意見交換をし、互いの理解を深め、より協働し易くすることを目的として、新潟リハビリテーション病院の協力を得て新潟医療福祉学会を立ち上げ運営して来ました。本年、本学は日本高等教育評価機構が定めた大学評価基準を満たしていると認定されましたが、この評価に満足することなく、更なる精進が必要であります。どうぞ同窓会の皆さんにおかれましては、新潟医療福祉学会を良き伴侶とし、新潟医療福祉大学の伝統をより高い評価あるものに創り上げて下さい。皆さんの専門性が、皆さんを頼る人々の期待に添うものとして、より深く発展されることをこころから期待し、退任の挨拶といたします。

副学長就任のあいさつ

米林 喜男



名副学長として本学・本大学院の完成に尽力された櫻井浩治先生の後塵を拝して、このたび副学長を仰せつかりましたので、卒業生の皆様に一言ごあいさつ申し上げます。

新潟医療福祉大学は、卒業生の皆様もご承知のように、創設後7年目を迎えようとしていく大変若い大学であります。しかし、その発展はめざましいものがあり、この4月からは社会福祉学部、医療技術学部、健康科学部の3学部8学科編成からなる保健医療福祉領域の総合

合大学となります。さらに、大学院も医療福祉学研究科修士課程に加え博士後期課程が開設されることになりました。

また、平成18(2006)年には、日本高等教育評価機構による外部評価を受け、大学としての評価基準を満たしているとの認定を受けることができました。この評価の冒頭で建学の精神である「優れたQOLサポーターの育成」が高い評価を得たことは特記すべきことではないかと思っております。

このように外部からも高い評価を受けた若い魅力溢れる新潟医療福祉大学のさらなる発展に、高橋榮明学長をはじめ教職員の皆様とともに私は微力ながら精一杯の努力をしたいと思っております。

大学は教職員と在学生とそれに卒業生とが三位一体となって創造的発展を図るものであります。卒業生の皆様には、本学で学習された成果を社会のなかで活かすとともに、折にふれぜひ本学の発展の一翼を担っていただきたく、ここをお願いを申し上げる次第です。それでは、卒業生の皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げながら副学長就任のごあいさつとさせていただきます。

健康科学部長就任のあいさつ

渋谷 優子



同窓生の皆様におかれましては全国各地でご活躍のことと思います。本学もまだ歴史が短いとは言え、大学の発展に向けて昨今の厳しい教育環境に対応し改革を推進しております。

私は平成16年度から看護学科設置準備の外部協力者として設置準備委員会に参加した。平成17年度に本学の看護学科準備委員として就任した。平成18年度には看護学科が開設され、多くの関係各所のご協力下さいました関係者に心からお礼を申し上げます。その過程で看護学科は既存の医療技術学部位置づけることになるが、馴染まないのではないかと問題提起がされていた。平成19年度健康科学部として健康栄養学科、健康スポーツ学科、看護学科の連携として開設されることになった。従来の医療技術学部、社

会福祉学部と新たに健康科学部が設置され、専門分野を究めながら深く連携し、QOLを支える3学部体制のキャッチフレーズも実現の運びとなった。平成19年度には既存の医療福祉学研究科に新たに健康科学専攻(修士課程)が設置されて、健康スポーツ学と看護学の2分野が開設する。

そこで、健康科学部に相応しい3学科としての学部教育では、健康科学の学問体系としての開発、構築を図るべく課題が課せられ、様々な交流や連携が期待される。学部としての共通理念は人々が健康生活を営むためにセルフケア能力を高める支援に関与し、ヘルスニーズを満たしヘルスプロモーションの理念に基づき健康の維持、増進、疾病の予防を推進し、健康障害者も含めた新たな支援方法

の開発や実践能力を育成し社会の変化に対応する生命・生活の質に貢献することを目指す。学生の教育目標は本学の保健医療福祉連携教育を基盤にし、各学科の専門性に基づいた特有な学問体系による教育・実践・研究において、科学的根拠を追求する姿勢と常に人間的成長を求め、人の尊厳を基盤にした倫理観と将来質の高い専門職者としてリーダーシップ能力、マネジメント能力を発揮し他職種との連携・協働を図り、人々の健康ニーズに適切に対応する。新たな状況を拓き、専門職としての生涯教育を継続していける人材を育成し、よき後輩を輩出できるよう期待しております。

同窓生の皆様には大学を誇りとして学んだ精神を磨き、大学の発展に今後とも応援をいただけるよう、開かれた大学として活用できるようし、同窓会、新潟医療福祉学会、大学院など、あらゆる機会を利用したり、交流、情報交換など同窓生の声を届けていただければ幸いです。

新卒業生メッセージ

第3期卒業生の声 —鳥見の風に吹かれて—

今まだ安心できない、まだ安心できないと思う国家試験勉強につきまとう不安、帰省もせずアパートで正月らしい気分に入ることのない孤独な闘い、勉強に明け暮れる日々が続く、明後日に国家試験がある。走馬灯のように過ぎた4年間、慌しく駆け抜けた感じのこの青春、自分は何をめざし、どこへ行くのだろうか。しかし新潟医療福祉大学の4年間に無二の友人も出来た、一緒に酒を飲み、貧しいがカレーライスと一緒に作り食べました、きつい勉強のときはノートを借りて何とか期末試験も乗り切った。あいつとは何か言えないが肌があって、何でも自然に話せた。卒業してもまた大学に来て友人・後輩、そして先生にも会いにきたい。こうして私は、4年生の3月2日まで生きてきた、また明日から気持ちのありようはゆったり、行動は少し頑張ろう、そんなフウな鳥見の風に吹かれ生きていこう。

理 学療法学科 田村良太

大学生活を振り返って…

卒業式も終わり、学生生活が終わりました。今振り返ってみると、あっという間の4年間でしたが、私にとっていろいろなことがありました。楽しかったこともあれば、壁にぶつかり悩み続けたこともあります。特に私は自分でもどうすればいいのか分からず葛藤していた時期がありました。そんな時、友人は相談に乗ってくれたり、時には私を怒ってくれたりしてくれました。この時期を乗り切れたのは友人や支えてくれる先生方がいてくださったからです。たくさんの支えがあるからこそ、今の私がいます。そんな方々に感謝の心でいっぱいです。本当にありがとうございました。

これからも学校生活で得たことを忘れず、前に進み続けていきたいと思います。

作 業療法学科 清水邦彦

卒業にあたり

気がつけば4年間は瞬間に過ぎ、振り返れば歩んできた道の長さに驚きます。私はこの4年間で2つの出会いをしました。1つ目の出会いは、自分の生涯を賭けたいと思える仕事、「言語聴覚士」との出会いです。悪戦苦闘しながらの講義や臨床実習を通して、この仕事の意義と難しさ、そして楽しさを学びました。2つ目の出会いは、「人」との出会いです。特に、どんな時も私を支え、励ましてくれた友人との出会いは、何にも勝る宝物です。全ての人との出会いに心から感謝します、本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。この大学4年間は、「ここに来て良かった」と心から言える、とても幸福な時間でした。

言 語聴覚学科 松村邦也

自分らしい管理栄養士に

私は卒業したらドラッグストアに就職します。近年の健康ブームによりドラッグストアへの管理栄養士の需要が高まっています。しかし、一部ではまだドラッグストアでの管理栄養士の役割が確立されていないのではないかと感じています。そのため、まずはドラッグストアで何ができるかをみつけないと思っています。地域に密着したドラッグストアだからこそできることを探し、病気にならないための自己管理の大切さのアドバイスやたくさんの人々の健康のサポートをしていきたいです。そして、お客様が気軽に相談できるような親しみのもてる管理栄養士になりたいと思っています。これから社会に出て、多くのことを学び成長していきたいです。

健 康栄養学科 麻績若奈

福祉行政職に就くにあたって

私は、4月から三条市の福祉行政職として新たにスタートします。

行政職を目指したのは、3年次の実習で、市民、NPO法人、社会福祉協議会、行政等が一体となって、地域の福祉課題の解決に取り組む仕事に接し、自分が何をしたいかを見出すことができたからです。

本学では、ゼミ活動や学生ボランティアセンターの運営、海外研修等を通して、多くの素敵な友人や先生に出会うことができました。

今後は、行政の現場において市民に信頼されるQOLサポーターを目指し、その実践の成果を同窓会並びに大学に発信していきたいと思っています。

本学の卒業生であること誇りに思うとともに、社会福祉学科の同期の皆さんと先生方に心から感謝いたします。

社 会福祉学科 片山歩美

卒業生の近況

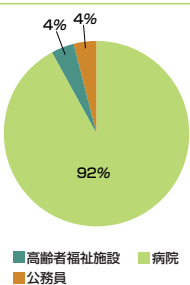
地域別就職者数（平成17年度卒業生）



都道府県	男	女	合計
北海道		1	1
岩手		1	1
宮城		1	1
秋田		2	2
山形	1	4	5
福島	3	8	11
茨城		1	1
栃木		4	4
群馬	3	4	7
埼玉	3	9	12
千葉	3	4	7
東京	5	17	22
神奈川	2	4	6
新潟	57	90	147
富山	5	1	6
石川	2	3	5
福井	1		1
山梨		3	3
長野	3	16	19
岐阜	1		1
静岡	1	4	5
愛知	1	2	3
大阪	1	1	2
長崎	1		1
沖縄		1	1
合計	93	181	274

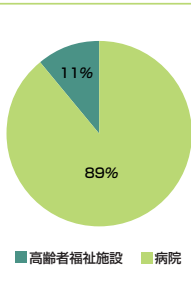
学科別施設種別就職状況・採用先（主な病院・施設）（平成17年度卒業生）

理学療法学科



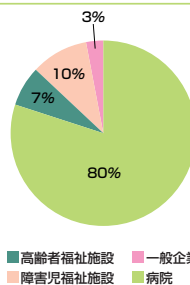
医療法人愛広会／医療法人借行会借行会リハビリテーション病院／医療法人菊栄会・河川中央リハビリ病院／医療法人敬愛会・リハビリテーション天草病院／医療法人心泉会・上條記念病院／医療法人幸会喜多院／医療法人慈雲会・付属土屋病院／医療法人社団永生会・永生病院／医療法人社団勝木会・やはたメディカルセンター／医療法人社団恵仁会・府中恵仁会病院／医療法人社団健進会・新津医療センター病院／医療法人社団ごんの脳神経クリニック／医療法人社団真仁会・南部郷総合病院／医療法人社団晴和会／医療法人社団筑波記念会・筑波記念病院／医療法人社団白美会・白根大通病院／医療法人社団誠広会・岐阜中央病院／医療法人仁愛会・新潟中央病院／医療法人積栄堂・富永草野病院 など

作業療法学科



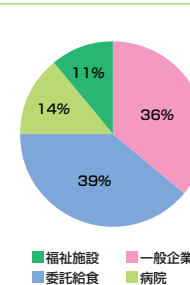
医療法人愛広会・新潟リハビリテーション病院／医療法人青山信愛会・新潟信愛病院／医療法人板橋中央総合病院グループ／医療法人越南会・五日町病院／医療法人銀門会・甲州リハビリテーション病院／医療法人桑名恵風会・桑名病院／医療法人三喜会・鶴巻温泉病院／医療法人社団嵐川・大野中央病院／医療法人社団輝生会・初台リハビリテーション病院／医療法人社団研精会・山田病院／医療法人社団双葉尾・双葉愛病院／医療法人社団藤聖会・八尾老人保健施設・風の庭／医療法人社団白美会・白根大通病院／医療法人社団室谷病院／医療法人仁愛会・新潟中央病院／医療法人新成会・会みどり病院／医療法人積栄堂・富永草野病院／医療法人伴助会・愛野記念病院 など

言語聴覚学科



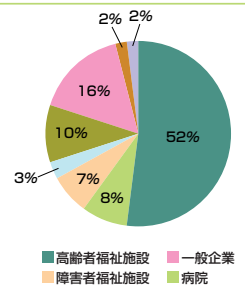
秋田赤十字病院／医療法人愛広会・豊浦病院／医療法人至仁会・吉川病院／医療法人深人会・西門山病院／医療法人慈光会・甲府城南病院／医療法人社団輝厚堂・南昌病院／医療法人社団健進会・新津医療センター病院／医療法人社団紫雲会・千葉南病院／医療法人社団新生会・大宮共立病院／医療法人社団清伸会・ふじの温泉病院／医療法人社団晴和会・黒崎病院／医療法人社団天宣会・北北リハビリ総合病院／医療法人社団白美会・白根大通病院／医療法人社団室谷病院／医療法人社団有会・介護老人保健施設・いでの里／医療法人大誠会・内田病院／医療法人瑞穂会・川越リハビリテーション病院／株式会社仲和／北村山公立病院／財団法人竹田綜合病院／社会福祉法人グリーンローズことばの教室 など

健康栄養学科



見附市立成人病センター病院／NSGグループ／伊勢丹内レストラン／医療法人永仁会・永仁会病院／医療法人社団晴和会／医療法人白根健生会／医療法人立川メディカルセンター・柏崎厚生病院／医療法人永井クリニック／医療法人ラポート・新潟ディサービスセンター・栄市／エムサービス株式会社／学校法人北陸学園／株式会社CFSコーポレーション／株式会社石本商事／株式会社カワチ薬品／株式会社クスリのアオキ／株式会社グリーンハウス／株式会社三三／株式会社立花産業／株式会社日本フードリンク／株式会社バイオテックジャパン／株式会社ビー・コック／株式会社三田村／株式会社メフォス／株式会社リバー・東京／キュービー株式会社／佐渡市立内海府小学校 など

社会福祉学科



医療法人社団みよし介護老人保健施設・ケアポートすなやま／JA魚沼みなみ／JA豊栄／医療法人愛広会／医療法人敬仁会・結核ヶ原病院／医療法人厚生会・南浜病院／医療法人社団協友会・吉川中央総合病院／医療法人社団藤光会・三条東病院／医療法人社団晴和会／医療法人俊仁会・埼玉よりい病院／医療法人ラポート・新潟ディサービスセンター・栄市／イワコンハウス・新潟株式会社・越後ながおか農業協同組合／株式会社アセットクリエーション／株式会社ウエルケア・新潟／株式会社コロナ／株式会社生活サポート・ふるまい／株式会社ダイナム／株式会社戸上リ・ン・ソ・ラ・イ・株式会社はあふるあたるこ／株式会社原信／株式会社東日本福祉経営サービス・有科老人ホーム・ハートフルケア・新潟／株式会社ふれあいの社／財団法人太田綜合病院／財団法人富士心身リハビリテーション／研究所附属病院 など

卒業生の近況



- ① 氏名 ② 勤務地(〇〇県〇〇市) ③ 施設名 ④ 職種 ⑤ その職場(院)を選んだ理由 ⑥ 仕事内容 ⑦ 働いて思うこと
⑧ 大学時代の思い出 ⑨ 一言

- ②新潟県長岡市
③悠遊健康村病院
④理学療法士
⑤スタッフが大勢いる回復期の病院だから。
⑥回復期病棟専属で〜リハビリしています。
⑦基礎が大事だなあ。と思う今日この頃。
⑧思い出??。いっぱいあって思い出せませんッッ!!



理学療法学科卒

① 坂井 康恵

- ②新潟県新潟市
③総合リハビリテーションセンター みどり病院
④作業療法士
⑤大学の先生の教え子で尊敬できる先輩がいたため。
⑥回復期病棟の患者様へのリハビリテーション。
⑦臨床の大変さ、毎日責任を感じながら仕事をしています。
⑧仲の良い仲間と花見をしたり鍋をしたりして楽しい4年間を送ったことです。
⑨勉強することは、自分のためにもなりますが一番は患者様のためです。
責任は重いですがとてもやりがいのある仕事だと思っています。



作業療法学科卒

① 金子 大輔

- ②新潟県
③黒崎病院
④言語聴覚士
⑤慢性期でのSTについて興味があったので。
⑥個別の言語訓練をはじめ、グループ、摂食・嚥下訓練まで一通り。
⑦毎日が勉強です。
⑧国試前大変でした。
⑨大変なことが多いですが、それでも楽しいと思います。



言語聴覚学科卒

① 生出 英児

- ②新潟県新潟市
③新潟医療福祉大学 大学院
④修士課程1年
⑤将来、栄養士養成校の教員志望なので専門分野・研究の知識を深めたかったため。
⑥糖尿病予防・治療の運動処方確立のための基礎研究
⑦想像以上に大学院生活はハードですが、その分大きな充実感や達成感が味わえます。
⑧栄養学科はあたたかい仲間と先生方、おいしいご飯に囲まれた幸せな毎日でした。
⑨どんなに小さくても目標をもつと仕事も勉強も楽しくなります。自分なりの目標をもって頑張ってください。



健康栄養学科卒

① 佐々木万衣子

- ②新潟県新潟市
③特別養護老人ホーム はまゆう
④介護員
⑤老人福祉分野の現場である介護がやりたかったから。
⑥介護です。移乗、食事介助、排泄介助、なんでもやります。
⑦向き不向きはあると思いますが、やりがいがあります。毎日お年寄りの笑顔をいかに引き出すかがんばってます。
⑧たくさんいい思い出があります。一生ものの仲間を見つけました。
⑨いけるなら絶対いつとけ。



社会福祉学科卒

① 竹田 翼

学友会所属クラブ活動紹介 ～男女バレーボール部～

今回、学友会所属の運動部の中でもとりわけ成長の著しい男女バレーボール部を紹介したいと思います。

三期卒業生（平成18年度卒業生）が基礎を築いてくれた男女バレーボール部は、現在では男子部員9名・女子部員22名で活動しています。「体育館がちょっと狭いかな…」（女子 健康スポーツ学科 1年）と部員が感じるくらいコート駆け回り、週4回の練習は学生中心で行われています。平成18年度は男子が北信越大学リーグ3部優勝、女子が2部優勝を成し遂げ、日頃の練習の成果を十分に発揮しています。「試合に勝った時は本当に嬉しい!」（男子 社会福祉学科 2年）「先輩と一緒にプレーできて楽しい」（女子 社会福祉学科 2年）「部活だけではなく、プライベートでも仲良し」（男子 健康スポーツ学科 1年）と部員は充実した様子です。

「専属コーチがいれば…」（男子・女子 健康スポーツ学科 1年）と今後のバレーボール部の発展を検討しつつ、「バレーボールをする時は楽しく、遊ぶ時は思いっきり遊ぶ」（女子 健康スポーツ学科 1年）など、部員1人1人がバレーボールを通じて自己を挑戦している姿が見受けられます。「バレーボール部を一言で表すと?」と尋ねると、「和?かな」（男子 社会福祉学科 2年）「絆?」（女子 健康スポーツ学科 1年）「集中した時間」（女子 健康スポーツ学科 1年）との答えが返ってきました。

今後は4月恒例の新入部員勧誘を経て、「男子は2部昇格」「女子は1部昇格」を目指して取り組みます。活気ある男女バレーボール部に注目!!

（文：学友会顧問 秋山 隆之）



各学科からのお知らせ

理学療法学科

第42回日本理学療法学会大会へ参加を!

5月24日（木）から26日（土）までの3日間朱鷺メッセにおいて第42回日本理学療法学会大会が開催される。テーマは「飛躍への挑戦—アウトカムの検証—」で、日本の保健医療福祉に理学療法士が登場して42年になる。改めて一人ひとりのPTが自分の行う理学療法の効果・成果を真剣に検証し、患者様や障害を有した対象者に生きる力と生活機能の改善に繋がるかを確認して前へ進まねば、次のステップはない。ホップ・ステップ・ジャンプ、飛躍へのバネとなる講演・海外招待講演・シンポジウム・ポスター・市民公開講座など興味の尽きないメニューで一杯です、是非ご参加下さい。お待ちしております。

看護学科

第三期生の皆様ご卒業おめでとうございます。18年度に開設された看護学科の第一期生は同窓生の皆様方に続くよう専門職を目指して日々学習しています。3年後には新潟医療福祉大学の卒業生として、保健医療福祉の現場でお世話になることと思います。今後ともQOLサポーターの先輩・仲間としてご助言ご指導をよろしくお願いいたします。平成19年10月27日（土）には「ケアの専門性と地域貢献-保健医療福祉連携の教育・研究・実践-」をテーマに第7回新潟医療福祉学会学術集会が開催されます。学術集会の企画運営を看護学科が担当し、講演会や研究発表のプログラムを準備して同窓生の皆様多数のご参加をお待ちしています。

作業療法学科

卒業生の作業療法士の皆様へ

もう作業療法士協会の会員の登録はなさいましたか? もうすぐ第41回日本作業療法学会が、開催されます。テーマは～ともに感じ、支え、生きる～です。会期は2007年6月22日（金）～6月24日（日）です。場所はすこし遠くて、鹿児島県で開催されます。みなさん出席お待ちしております。

社会福祉学科

<学会情報>

第33回 日本保健医療社会学会大会

開催日：2007年5月19日（土）・20日（日）

会場：新潟医療福祉大学

お問い合わせ：第33回 日本保健医療社会学会大会事務局

TEL 025-257-4471 / FAX 025-257-4738

E-mail : taikai@nuhw.ac.jp

健康栄養学科

卒業生の皆様、元気にお過ごしですか? それぞれの職場で元気にご活躍のことと思います。

さて、皆様は栄養士会への入会手続きはお済みですか? 今後、栄養士として活躍するためには、専門の学会や栄養士会等の職能団体に所属して研鑽を積むことが大切です。まずは居住県あるいは勤務県の栄養士会に入会して種々の情報を得るようにしましょう! 新潟県栄養士会の場合はホームページにアクセスすると入会の方法が簡単にわかります。

健康スポーツ学科

3期生の皆様、ご卒業おめでとうございます。これからは大学4年間で培った「QOLサポーター」としての心意気を、社会の様々な局面で発揮して頂きたいと思います。仕事や生活に疲れ、ストレスに負けそうなきには、スポーツで気分転換することをお勧めします。また、スポーツを中心に活動を展開している本学科学生たちに対し、変わらぬご声援をいただけますようお願い申し上げます。

図書館からのお知らせ

時々、卒業生が来ます。遊びの場合もありますし、働く現場で解決すべき問題のヒントを探しに来ることもあります。在学中よりも少し大人びた言葉で話をする、働く人間同士の会話は楽しく、図書館員として元気を貰っています。知っていましたか?卒業後も大学図書館の利用が出来ることを!一時的な利用も可能ですが、ぜひ「図書館カード」を作ってください。在学中同様のサービスが受けられます。詳しくは大学HPトップの「卒業生の方へ」をご覧ください。



母校の大学院で学んでみませんか!

第3期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます!!

第1期生、2期生の皆さんにおかれましては、それぞれの職場の第一線でご活躍のことと思います。本学で学んだ「QOLサポーター」の志を胸に、より一層のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

さて本学では、この春より大学院医療福祉学研究科に、修士課程 健康科学専攻（健康スポーツ分野／看護学分野）、博士後期課程 医療福祉学専攻を新たに設置する運びとなりました。

既存の専攻、分野との連携を深めるとともに、各専攻・分野での研究を推進し、保健・医療・福祉に対する社会的ニーズに応える、高度専門職業人と優れた教育者・研究者の育成をめざします。

医療福祉現場で既にご活躍されている皆さん、あらためて本学大学院で学び、将来、研究者・研究者として、またより高い専門知識を習得した高度職業人として社会や職場に貢献してみませんか!

新潟医療福祉大学大学院修士課程では 様々な制度を用意し意欲溢れる皆さんの修学をバックアップしています。

1. 本学学部卒業生が入学される場合は入学金が免除されます。
2. 平日の授業は18:10から、また土曜日・日曜日の集中講義も利用できます。
3. 長期履修制度を利用することで、4年をかけてじっくりと学ぶことも可能です。
4. 各種奨学金を用意し、経済的負担を軽減いたします。 ※いずれの奨学金も選考あり

- 特別研究奨学金（年間15万～20万円を給付） ● 修学援助奨学金（2年次に15万～20万円を給付）
- 日本学生支援機構奨学金（第一種奨学金）月額8万5千円寄与
（第二種奨学金）月額5万円・8万円・10万円・13万円から選択

<資料請求・お問合せ>

新潟医療福祉大学 入試事務局 〒950-3198 新潟市島見町1398番地
TEL 025-257-4459 FAX 025-257-4456
E-mail nyuusi@nuhw.ac.jp

編集後記 Hennisyu-kouki



本号は、昨年度に引き続き、本会の目的・活動に基づき最近の大学の様子や卒業生の近況など、気になるニュースをお伝えしたいと思い発刊しました。

今後も在校生と卒業生のかけはしとなればいいなあ～と考えております。

「伍桃」第3号の発刊にあたり、ご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

本会へのご質問、ご要望などありましたら右記までご連絡ください。

なお、いただいた原稿は原文のまま使用させていただきましたことをご了承ください。
(木村)

新潟医療福祉大学同窓会事務局
● 新潟市島見町1398番地
● メールアドレス dosokai@nuhw.ac.jp
● 電話番号 025-257-4620